

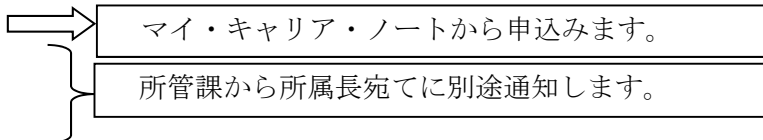
VI リーダー養成研修

1 受講対象者

各講座のねらいに沿って、本人の希望と管理職の推薦から受講者を決定します。

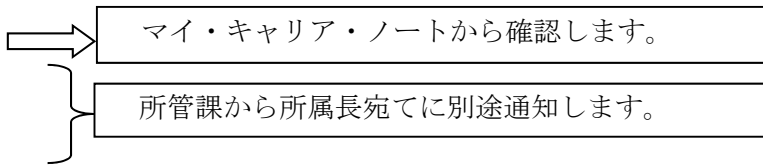
2 受講申込方法

- (1) 特別支援教育コーディネーター研修
- (2) 独立行政法人教職員支援機構等派遣研修
- (3) 大学院派遣研修、東京都教員研究生
- (4) 東京教師道場



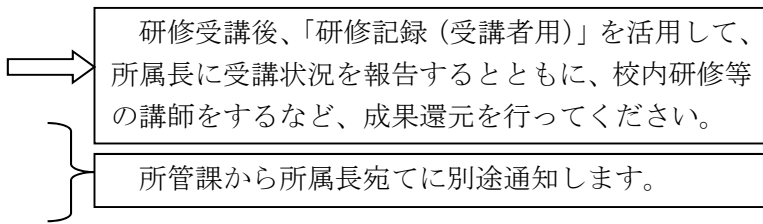
3 受講の決定・開催通知

- (1) 特別支援教育コーディネーター研修
- (2) 独立行政法人教職員支援機構等派遣研修
- (3) 大学院派遣研修、東京都教員研究生
- (4) 東京教師道場



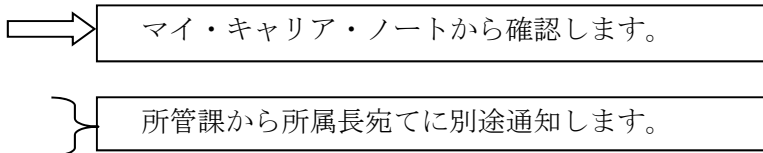
4 研修受講後

- (1) 特別支援教育コーディネーター研修
- (2) 独立行政法人教職員支援機構等派遣研修
- (3) 大学院派遣研修、東京都教員研究生
- (4) 東京教師道場



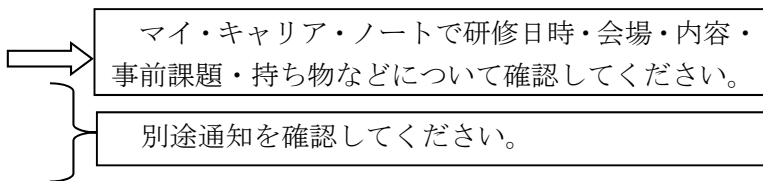
5 研修修了認定

- (1) 特別支援教育コーディネーター研修
- (2) 独立行政法人教職員支援機構等派遣研修
- (3) 大学院派遣研修、東京都教員研究生
- (4) 東京教師道場



6 研修受講に当たっての留意事項

- (1) 特別支援教育コーディネーター研修
- (2) 独立行政法人教職員支援機構等派遣研修
- (3) 大学院派遣研修、東京都教員研究生
- (4) 東京教師道場



7 問合せ先

リーダー養成研修に関する問合せは、以下の各担当の電話宛てにお願いします。

研修	問合せ先	電話
特別支援教育コーディネーター研修	専門教育向上課	03-5802-0296
独立行政法人教職員支援機構等派遣研修	企画課	03-5802-0268
英語教育推進リーダー中央研修	専門教育向上課	03-5802-0296
大学院派遣研修	教育開発課	03-5802-0307
東京都教員研究生		03-5802-0319
東京教師道場	授業力向上課	03-5802-2236

(1)特別支援教育コーディネーター研修

(担当:専門教育向上課 03-5802-0296)

研修番号 3001 特別支援教育コーディネーターA

ベーシックコース

ねらい

特別支援教育コーディネーターとして指名された教員が、特別支援教育に関する知識及び課題解決の手法を身に付け、発達に課題のある児童・生徒や保護者のニーズに応じた具体的な支援策を実行できる能力・技術の習得を図ります。

対象 小・中・高 50名まで

特別支援教育コーディネーターとしての基礎・基本を身に付けたい教員(都立高等学校の教員で特別支援教育コーディネーターに新規に指名された者は、必ず受講申込みをすること。)

特色

- ◇①回については、特別支援教育コーディネーターB・Cと合同開催
◇②③回については、専門性向上研修 特別支援教育IAと合同開催(専門性向上研修 特別支援教育IAとの重複申込みはできません。)
※②回で、事前課題があります。

日程等

Table with 4 columns: 回, 実施日時, 会場(予定), 内容. Contains 4 rows of schedule details for course 3001.

リーダー養成研修

研修番号 3002 特別支援教育コーディネーターB

スキルアップコース

ねらい

特別支援教育コーディネーターの経験豊富な教員が、地域や学校において、若手の特別支援教育コーディネーターを育成する能力のスキルアップを図ります。

対象 小・中・高 50名まで

特別支援教育コーディネーターの経験が5年以上の教員

特色

- ◇①回については、特別支援教育コーディネーターA・Cと合同開催

日程等

Table with 4 columns: 回, 実施日時, 会場(予定), 内容. Contains 4 rows of schedule details for course 3002.

研修番号 3003 特別支援教育コーディネーターC

特別支援学校における特別支援教育コーディネーターの役割

ねらい

特別支援教育コーディネーターとして指名された教員が、地域における特別支援教育のセンターとして、各学校の要請に応じて、教育上特別の支援を必要とする児童・生徒の教育に関し、必要な助言又は援助を行うことができる能力・技術の習得を図ります。

対象 特 50名まで

特別支援学校の特別支援教育コーディネーターで、センター的機能の充実を図りたい教員

特色

- ◇①回については、特別支援教育コーディネーターA・Bと合同開催

日程等

Table with 4 columns: 回, 実施日時, 会場(予定), 内容. Contains 4 rows of schedule details for course 3003.

(2)独立行政法人教職員支援機構等派遣研修

(担当:企画課 03-5802-0268)

研修番号 3101 派遣研修(研究所等)
独立行政法人教職員支援機構 教職員等中央研修

(校長研修、副校長・教頭等研修、
中堅教員研修、次世代リーダー育成研修)

ねらい

校長等が、教育改革の最新動向や適切な学校運営、学校組織マネジメント等の重要課題に関する高度な知識等を習得し、今後の職務に生かすとともに、研修成果を東京都の学校教育に活用します。

対象

小・中・高・特

校長研修：小・中・高・特の校長

副校長・教頭等研修：副園長、副校長、統括指導主事、統括学校経営支援主事、指導主事、学校経営支援主事

中堅教員研修：小・中・高・特の主幹教諭、指導教諭、主任教諭等

次世代リーダー研修：教職経験10年前後の者（詳細は未定）

日程等

※申込等詳細は別途通知予定

・「教職員等中央研修（校長研修）」

第1回 6月11日(月)～6月15日(金)

第2回 10月15日(月)～10月19日(金)

※全てつくば開催で、5日間の宿泊研修

・「教職員等中央研修（副校長・教頭等研修）」

第1回 7月30日(月)～8月10日(金)

第2回 9月25日(火)～10月5日(金)

第3回 11月5日(月)～11月16日(金)

第4回 2月4日(月)～2月15日(金)

※第1回のみ国立オリンピック記念青少年総合センター開催で、10日間の通所研修
それ以外は、つくば開催で、10日間の宿泊研修

・「教職員等中央研修（中堅教員研修）」

第1回 5月21日(月)～6月1日(金)

第2回 6月18日(月)～6月29日(金)

第3回 7月23日(月)～8月3日(金)

第4回 8月13日(月)～8月24日(金)

第5回 11月19日(月)～11月30日(金)

第6回 1月15日(火)～1月25日(金)

※全てつくば開催で、10日間の宿泊研修

・「教職員等中央研修（次世代リーダー研修）」

第1回 8月6日(月)～8月10日(金)

第2回 12月10日(月)～12月14日(金)

※全てつくば開催で、5日間の宿泊研修

特色

◇文部科学省の講師から、直接、教育施策や法規などの最新の情報を手に入れることができます。

◇グループ演習などワークショップ型の演習を多く取り入れ、参加型の研修を行います。

研修番号 3102 派遣研修(研究所等)
独立行政法人教職員支援機構 指導者養成研修等

ねらい

教員等が、学校組織マネジメント、カリキュラム・マネジメント、生徒指導、いじめ問題等の教育課題について、各学校や地域における研修のマネジメントを推進する力を習得し、研修成果を東京都の学校教育に活用します。

対象

小・中・高・特

日程等

※申込等詳細は別途通知予定

・学校組織マネジメント指導者養成研修 A日程 8月 4日間
B日程 8月 4日間

・カリキュラム・マネジメント指導者養成研修 9月 5日間

・生徒指導指導者養成研修 前期日程 7月 5日間
後期日程 12月 3日間

・教育相談指導者養成研修 6月 4日間

・いじめの問題に関する指導者養成研修
中央指導者研修 5月 5日間
地方会場 5月 4日間
9月 4日間

・外国人児童生徒等に対する日本語指導指導者養成研修
管理者用コース 6月 2日間
日本語指導者用コース 6月 4日間

・小学校における外国語教育指導者養成研修 2月 3日間

・体力向上マネジメント指導者養成研修 6月 4日間

・健康教育指導者養成研修 9月 4日間

・食育指導者養成研修 10月 4日間

・学校安全指導者養成研修 7月 5日間

・言語活動指導者養成研修 11月 4日間

・道徳教育指導者養成研修 中央指導者研修 5月 5日間
関東・甲信越ブロック 8月 3日間

・学校教育の情報化指導者養成研修 1月 5日間

・人権教育指導者養成研修 7月 4日間

特色

◇研修テーマによって、受講者のニーズや地域の実態に応じたコース別の研修の設定があります。

◇各地域の課題を基にした講義・グループ協議など、参加型の研修を行います。

研修番号 3111

派遣研修(研究所等)

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 特別支援教育専門研修

ねらい

教員等が、一定期間勤務地を離れて特別支援教育の充実に資する最新の専門性の高い内容について宿泊を原則とする研修を行い、今後の職務に生かすとともに、東京都におけるリーダーとしての資質を高めます。

対象

小・中・高・特
※平成30年については募集終了

日程等

第1期「発達障害・情緒障害・言語障害教育コース」

- ・「発達障害・情緒障害教育専修プログラム」
自閉症・情緒障害特別支援学級における教育、発達障害・情緒障害を対象とした通級による指導における教育及び通常の学級における教育
- ・「言語障害教育専修プログラム」
言語障害特別支援学級における教育及び言語障害を対象とした通級による指導における教育
平成30年5月14日(月)～7月13日(金)

第2期「知的障害教育コース」

- ・「知的障害教育専修プログラム」
当該コースの障害種の教育
平成30年9月5日(水)～11月9日(金)

第3期「視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・病弱教育コース

- ・「視覚障害教育専修プログラム」
- ・「聴覚障害教育専修プログラム」
- ・「肢体不自由教育専修プログラム」
- ・「病弱教育専修プログラム」
当該コースの障害種の教育

平成31年1月9日(水)～3月14日(木)

特色

◇3つのコースから1つを選択し、約2か月間の宿泊研修を行います。

※平成31年度の研修員の募集は、平成30年度中に行われる予定です。

研修番号 3112

派遣研修(研究所等)

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 インクルーシブ教育システムの充実に関する 指導者研究協議会・セミナー

ねらい

教員等が、短期間勤務地を離れて、特別支援教育の充実に資する最新の専門性の高い内容について研修し、東京都におけるリーダーとしての資質を高めます。

対象

小・中・高・特
(受講申込みの詳細は別途通知予定)

日程等

- ・「高等学校における通級による指導に関わる指導者研究協議会」

本協議会は、3回の連続型の研修として実施します。1回目は、通級による指導についての考え方と制度運用や実践上の課題等について協議します。2回目は、1回目の研修を踏まえた実践報告と課題の解決方法や今後工夫すべきこと等について協議します。3回目は、通級による指導を充実させていくための具体的方策、手順等について協議します。

(第1回)平成30年5月7日(月)～5月8日(火)

(第2回)平成30年8月27日(月)～8月28日(火)

(第3回)平成30年12月10日(月)～12月11日(火)

※平成30年度については募集終了

- ・「特別支援教育におけるICT活用に関わる指導者研究協議会」

インクルーシブ教育システムの充実に目指し、障害のある幼児児童生徒に適切な指導・支援を行う上で必要なICT活用について、指導の立場にある教職員による研究協議等を通じ、教育支援機器等の活用に関する専門的知識を深め、各地域における指導・支援の充実に図ります。

平成30年7月23日(月)～7月24日(火)(宿泊研修)

- ・「交流及び共同学習推進指導者研究協議会」

インクルーシブ教育システムの充実に目指し、各都道府県等において障害のある幼児児童生徒と障害のない幼児児童生徒との交流及び共同学習を推進する立場にある教職員による研究協議等を通じ、各地域における交流及び共同学習と障害の理解推進を図ります。

平成30年11月21日(水)～11月22日(木)(宿泊研修)

- ・「発達障害教育実践セミナー」

発達障害に関する最新情報や取組を紹介し、発達障害教育の実践的な指導力の向上並びに理解推進を図ります。

平成30年8月3日(金) 都内(一橋講堂)開催

特色

◇協議会では、インクルーシブ教育システムの理念の実現・充実に向け、専門的知識及び技能の向上を図ります。

◇セミナーでは、発達障害教育の実践的指導力向上及び理解推進を図ります。

研修番号 3121 派遣研修(研究所等)

英語教育推進リーダー中央研修

ねらい

教員が、一定期間勤務地を離れて英語教育における最新の専門性の高い内容について研修することにより、東京都における英語教育を推進する上での中核となる資質・能力の向上を図ります。

対象 小・中・高

(受講申込みの詳細は別途通知予定)

日程等

◇研修の主な流れ

(派遣年度：平成30年度)

第1段階 集合研修1 (派遣研修)

第2段階 授業実習 (所属校での実習)

第3段階 集合研修2 (派遣研修)

(派遣研修終了後：平成31年度末まで)

第4段階 研修実習 (還元研修として実施)

◇会場

独立行政法人教職員支援機構 (茨城県つくば市) 等

※詳細は別途通知予定

特色

◇集合研修中は原則、独立行政法人教職員支援機構 (茨城県つくば市) 等に宿泊

◇宿泊費を除く経費は各所属で措置。宿泊費は国庫負担となる予定

※当該年度受講者は前年度末までに募集する予定

第4段階 研修実習について

中央研修には、中央研修の成果普及を目的とした研修実習である還元研修が位置付けられています。中央研修受講者は、この還元研修の講師を行うことになっています。還元研修の概要は以下のとおりです。

◇還元研修の概要

- ・プログラムを4～6回程度で実施
- ・受講対象者
高等学校：外国語（英語）科全教員
中学校：外国語（英語）科全教員
小学校：英語教育推進の中核となる教員各校1名
- ・都立学校の還元研修については教職員研修センターと受講者所属校が連携して実施
- ・区市町村立学校の還元研修については教職員研修センターと受講者が所属する区市町村教育委員会が連携して実施

※都立学校の還元研修の受講等については「専門性向上研修 英語ⅢE」を御覧ください。

<参考>

文部科学省「高等学校英語教育推進リーダー中央研修還元研修」事業概要

高等学校の全ての外国語（英語）科教員（平成31年度新規採用外国語（英語）科教員を含む）は、英語教育推進リーダーが実施する本研修を、平成31年度末までに、受講することが義務付けられています。計画的な受講をお願いします。

◎研修の目的：生徒の総合的なコミュニケーション能力の育成に向けて、生徒が主体的に4技能を活用する言語活動の内容及び指導方法を知り、指導の目的に応じて取り入れることができるようになることを目指しています。

◎研修時間：受講者一人当たり、14時間以上で修了認定

◎受講申込み方法：「専門性向上研修 英語ⅢE」に「マイ・キャリア・ノート」を通じて申込み研修の計画的受講を見据え、各校1名が必ず受講すること。

ただし、平成29年度英語ⅢG「外部専門機関と連携した英語指導力向上のための教員研修」に参加している学校を除きます。

※区市町村立学校については、所属する区市町村教育委員会からの案内を受けて申込んでください。

(3)大学院派遣研修

(担当:教育開発課 03-5802-0307[大学院派遣])

研修番号 3201 派遣研修(大学院)

大学院派遣研修(新教育大学大学院)

ねらい

現職教員を新教育大学大学院に派遣し、教科等における高い専門性を養い、優れた教育実践を展開できる力を身に付けた指導的立場の教員の育成を図ります。

対象 小・中・高・特 :原則として主任教諭以上
(応募についての詳細は別途通知予定)

日程等

- ◇派遣期間 2年間
- ◇派遣先 ●兵庫教育大学大学院 ●上越教育大学大学院
●鳴門教育大学大学院
- ◇研修の主な流れ
(派遣前年度)
 - 5月下旬 応募締切
 - 6月～7月 選考、派遣研修予定者決定
 - 3月中旬 発令通知書交付式、事前研修会(派遣年度)
 - 4月1日 大学院派遣研修開始(派遣修了年度)
 - 3月中旬 大学院派遣研修報告会(派遣研修修了後)
 - 3月 大学院派遣研修報告会等への参加
- ◇学費 自己負担

研修番号 3203 派遣研修(大学院)

大学院派遣研修(教職大学院)

ねらい

現職教員を教職大学院に派遣し、各地域や学校における指導的役割を果たすことのできる確かな指導理論と優れた指導力や実践力、応用力を身に付けた教員の育成を図ります。

対象 小・中・高・特
(応募についての詳細は別途通知予定)

日程等

- ◇派遣期間 1年間
- ◇派遣先
 - 創価大学教職大学院
 - 玉川大学教職大学院
 - 帝京大学教職大学院
 - 東京学芸大学教職大学院
 - 早稲田大学教職大学院
- ◇研修の主な流れ
(派遣前年度)
 - 6月上旬 応募締切
 - 6月～7月 選考、派遣研修予定者決定
 - 3月中旬 発令通知書交付式、事前研修会(派遣年度)
 - 4月1日 教職大学院派遣研修開始
 - 5月～7月 事務局との連絡会
 - 7月～9月 実務実習(5日間)
 - 9月上旬 長期派遣研修合同研修会
 - 1月～3月 各教職大学院における研究発表等
 - 3月中旬 大学院派遣研修報告会(派遣研修修了後)
 - 3月 大学院派遣研修報告会等への参加
- ◇学費 原則として自己負担

研修番号 3202 派遣研修(大学院)

大学院派遣研修 (大学院設置基準第14条適用大学院)

ねらい

現職教員を大学院設置基準第14条を適用している大学院に派遣し、教科等における高い専門性を身に付けた指導的立場の教員の育成を図ります。

対象 小・中・高・特 :原則として主任教諭以上
(応募についての詳細は別途通知予定)

日程等

- ◇派遣期間 1年間
ただし、修学年限は2年間とする。修学2年次は、所属校で勤務を行い、勤務時間外に通学する。
- ◇派遣先 大学院設置基準第14条適用大学院を設置する大学院
- ◇研修の主な流れ
(派遣前年度)
 - 5月下旬 応募締切
 - 6月～7月 選考、派遣研修予定者決定
 - 3月中旬 発令通知書交付式、事前研修会(派遣年度 1年次)
 - 4月1日 大学院派遣研修開始
 - 9月上旬 長期派遣研修合同研修会(修学修了年度 2年次)
 - 4月1日 所属校における勤務再開
※ 休日、夜間等勤務時間外に通学
 - 3月中旬 大学院派遣研修報告会(派遣研修修了後)
 - 3月 大学院派遣研修報告会等への参加
- ◇学費 自己負担

研修内容

- ◇ 東京都教育委員会と連携している教職大学院全てで、「共通に設定する領域・到達目標」に基づくカリキュラムが構成されています。それぞれの教職大学院のカリキュラムに基づいた研修を行います。

教職大学院における「共通科目(基本科目)」の5領域

- 領域① 「教育課程の編成・実施に関する領域」
- 領域② 「各教科等の実践的な指導方法に関する領域」
- 領域③ 「生徒指導、教育相談に関する領域」
- 領域④ 「学級経営、学校経営に関する領域」
- 領域⑤ 「学校教育と教員の在り方に関する領域」

- ◇ 上記の他に「所属校等における研究」、「学校や教育委員会等における現地調査(フィールドワーク)」、「教職員研修センター又は区市町村教育委員会等での実務実習(5日間程度)」に取り組みます。

研修番号 3204 派遣研修(教職員研修センター)

東京都教員研究生

ねらい

東京都公立学校の教員が、教職員研修センターにおいて研究・研修を行うことにより、学校経営力や学習指導力等について高い専門性を備え、指導的役割を担う学校教育のリーダーの育成を図ります。

対象

幼・小・中・高・特
(応募についての詳細は別途通知予定)

日程等

- ◇派遣期間 1年間
- ◇派遣先 教職員研修センター(水道橋)
- ◇研修の主な流れ
(派遣前年度)
 - 7月下旬 第一次応募締切
 - 8月中旬 第二次応募締切
 - 9月～10月 選考、派遣研修予定者決定
 - 3月上旬 事前研修会
 (派遣年度)
 - 4月1日 教員研究生研修開始
 - 4月上旬 入所式
 - 4月～3月 全体研修会
 - 9月上旬 長期派遣研修合同研修会
 - 10月中旬 カリキュラム開発研究中間報告会
 - 3月上旬 カリキュラム開発研究発表会
 - 3月下旬 修了式

研修内容

- ① 教育課題研究
教職員研修センターが行っている東京都の教育課題の解決のための研究に、担当する指導主事等と共に取り組みます。
- ② カリキュラム開発研究
教員研究生一人一人が興味・関心のある研究主題を設定し、カリキュラム開発研究に1年間取り組みます。
統括指導主事・指導主事が担当者となり、研究活動をサポートします。
- ③ 実務研修
教員研究生は入所後、教職員研修センターの各課に配属されます。各課の業務補助を行い、研修運営等の教育行政の実務の一翼を担います。
- ④ 教員研究生全体研修
学校教育において指導的役割を担うための能力を育成する研修等を実施します。

長期派遣研修合同説明会

研修番号3201～3204の長期派遣研修について、教職員研修センター、各教職大学院による資料配布、担当者による説明を行います。

実施日 5月12日(土) 午後2時から

会場 教職員研修センター

内容

- ① 各派遣研修事業の概要
- ② 研修期間や研修派遣先
- ③ 募集人数
- ④ 主な研修内容
- ⑤ 研修費用
- ⑥ 応募資格
- ⑦ 応募方法
- ⑧ 各教職大学院による特色の説明
- ⑨ 長期派遣研修修了者による研究・研修の報告

等

※全体会終了後、各教職大学院・教員研究生の相談コーナーを設ける予定です。

(5)東京教師道場

(担当:授業力向上課 03-5802-2236)

研修番号 3301 東京教師道場

東京教師道場(1年次)

ねらい

東京都公立学校の児童・生徒の学力向上を図るため、教員の教科等の専門性を一層高めるとともに、他の教員の指導的役割を担うことができる資質・能力を磨きます。

対象・定員

東京教師道場の部員又はリーダーとして決定した小・中・高・特部員 400 名程度、リーダー100 名程度(平成 30 年度の受講者は既に募集済)

日程等

回	実施日時	会場(予定)	内容
①	4月17日(火) 13:30～16:30	教職員研修センター	開講式 年間の研修計画
②	5月 13:30～16:45	リーダー所属校	授業研究 リーダーによる模範授業、協議
③・④	6月・7月 13:30～16:45	部員所属校等	授業研究 部員による授業、協議
	夏季休業日 2日間 9:00～16:45	部員所属校等	夏季集中協議 模擬授業・協議、リーダーによる講座、ワークショップ、異校種間の情報交換等
⑤・⑩	9月～2月 13:30～16:45	部員所属校等	授業研究 部員による授業、協議(校種を越えた授業研究を含む)

※3301、3302 の研修開始及び終了時刻は、会場校の日程等に応じて変更となる場合があります。

研修番号 3302 東京教師道場

東京教師道場(2年次)

ねらい

東京都公立学校の児童・生徒の学力向上を図るため、教員の教科等の専門性を一層高めるとともに、他の教員の指導的役割を担うことができる資質・能力を磨きます。

対象・定員

東京教師道場の部員又はリーダーとして決定した小・中・高・特部員 400 名程度、リーダー100 名程度(平成 30 年度の受講者は1年次から継続)

日程等

回	実施日時	会場(予定)	内容
⑪	4月20日(金) 13:30～16:30	教職員研修センター	全体協議会 年間の研修計画
⑫～⑭	5月～7月 13:30～16:45	部員所属校等	授業研究 部員による授業、協議(校種を越えた授業研究を含む)
	夏季休業日 2日間 9:00～16:45	部員所属校等	夏季集中協議 模擬授業・協議、リーダーや部員による講座、ワークショップ、異校種間の情報交換、リーダー演習等
⑮・⑲	9月～1月 13:30～16:45	部員所属校等	授業研究 部員による授業、協議、リーダー演習
⑳	3月5日(火) 13:30～16:30	教職員研修センター	修了式 研修成果の総括、授業力向上に向けた課題
	11月～2月	部員所属校	部員による授業公開 ※所属校で開催する研修

リーダー養成研修

〈東京教師道場の取組〉

東京教師道場は、授業力と他の教員の指導的役割を担うための資質・能力を向上させることを目的とした2年間の研修です。

来年度の東京教師道場の部員及びリーダーの募集は、10月～12月頃を予定しています。

道場見学会

例月の授業研究(授業と協議会)を見学することができます。

場所: 道場見学会実施校(都内公立学校)
時期: 9月から10月頃(予定)
対象: 東京都公立学校教員

- * 詳細については、7月頃に各学校に配布される通知や教職員研修センターのホームページを御確認ください。
- * 「若手教員育成研修1年次(初任者)研修」及び「中堅教諭等資質向上研修I」の課題別選択研修の単位とすることができます。

部員による授業公開

2年次の部員が所属校にて実施する授業公開に参加することができます。

場所: 部員の所属校(都内公立学校)
時期: 11月から2月(予定)
対象: 東京都公立学校教員及び都民等

- * 詳細については、10月頃に各学校に配布される通知や教職員研修センターのホームページを御確認ください。
- * 「若手教員育成研修1年次(初任者)研修」及び「中堅教諭等資質向上研修I」の課題別選択研修の単位とすることができます。